

ので必ず復習しましょう！

そして、この時期忘れてはいけないのが、『生薬』です。暗記すればそのまま得点につながる可能性が高い『代

生物

生物の領域では基本的な内容を問う問題から図表や実験問題など考える力を必要とする問題まで幅広く出題されています。国試直前期では、下記の内容を参考にしながら各範囲を満遍なく学修し、知識の抜けがないかを確認してください。

機能形態学は『臓器・組織の構造や機能』、**微生物学**は『細菌・ウイルスの分類や構造』を見直しましょう。生化学・分子生物学は『生体成分(脂質

表的な生薬、確認試験』、基本の理解を必要とする『生合成経路』に加え、実務分野になります『漢方処方』の基礎についても学びましょう！

・糖質・アミノ酸・核酸など)の構造や代謝』、**免疫学**は『反応に関わる細胞や抗体などのタンパク質の構造や機能』が幅広く出題されていますので、全体像を意識しながら復習することが大切です。

また、薬理や薬物治療などに関連する内容(薬の作用機序、病態形成、感染症など)は実践問題で出題されていますので忘れずに復習しましょう。

衛生

衛生の近年の傾向として、出題形式に関しては『図表問題の出題』が目立ちます。推移や特徴を把握し、グラフなどが変化している理由を確認しましょう。また、出題範囲に関しては、『①既出問題②実験③歴史④トピックス』の大きく4範囲です。

①既出問題は、正解を確認するだけでなく、一記述ごとのポイントとなるキーワードを確認しましょう。

②実験は、測定対象物質、試薬と実

験の目的、結果、考察を確認しましょう。

③歴史は、戦後の日本の人口変動や衛生状態の変化などを確認しましょう。

④トピックスは、今年話題となった公衆衛生を確認しましょう。

衛生は年明けからでも得点がグッと伸びる科目です。最後まで諦めず点数を伸ばしていきましょう！

薬理

薬理では出題基準に沿って満遍なく出題され、既出内容だけでなく**未出題薬物**に関する問題もバランスよく問われています。**未出題薬物**は、過去3～4年分(第99～102回国試)の問題文中に、関連する機序やキーワードが前振りとして記載されていることが多いため、問題文の内容をしっかりと理解することが重要です。

また、**構造式**から機序や特徴を推定する問題も出題されているため、構造式関連の既出問題にも目を通しておきましょう。

国試直前期には既出問題の見直しが最も重要です。特に、①自律神経系②中枢神経系③循環器系④代謝系⑤感染症・悪性腫瘍に関わる薬物は重点的に見直しを実施しましょう。

薬剤

近年の傾向としては、既出問題の内容を中心とした出題が多いです。近年10年分の出題内容について、周辺知識

を含めて確認し理解すると得点しやすいでしょう。国試直前期には、これまでに学修を進めた内容の定着・知識の

漏れをなくすことを意識しましょう。

実務との関連性も強く出題の可能性が高い範囲として、**薬物動態学**では『投与計画、TDM、薬物動態変動』、**製剤学**では『半固形製剤の基剤、無菌製剤、DDS』があります。投与計画では公式を用いた計算問題演習、TDM

では有効血中薬物濃度域、薬物動態変動では疾患時と年齢による動態変化、半固形製剤の基剤では具体的な基剤例、無菌製剤では注射剤や点眼剤の局方規定、DDSでは放出制御の仕組みとターゲティングの担体について、確認すると良いでしょう。

病態・薬物治療

近年の**薬物治療**では、よく出題のある疾患からややマイナーな疾患まで幅広く出題があります。そのため、基本的な疾患に関しては既出問題を中心に演習を行い、新規の疾患に関しては疾患の概念を確認し、概要を把握しましょう。

情報・検定に関して、**情報**は覚えて

いれば正答が可能なものも多いため、各種情報源の特徴を再度確認しましょう。また、**検定**は実際の論文などのデータを使ったものや検定法の詳細を問われる可能性が高いため、既出問題を中心に検定の手法や実際のデータの読み方などを再度確認しておきましょう。

法規・制度・倫理

近年は、出題基準から満遍なく出題され、毎年新傾向の内容も出題されています。既出問題の内容を理解して

<出題頻度が高い10項目>

①薬剤師法②医療法③医薬品医療機器等法④麻薬及び向精神薬取締法⑤毒物及び劇物取締法⑥薬害と健康被害救済制度⑦医療保険制度⑧介護保険制度⑨治験⑩承認後の制度(再審査・再評価、副作用等報告)

国試までには、10項目の既出問題は一通り目を通して理解をしておきましょう。必須、理論、実践のいずれでも出題されています。

なお、新傾向としては**再生医療等製品**や**医療法の医療事故**や**医療安全支援センター**はそろそろ出題があっても良

いこと得点できる設問は多く、他科目と比較して得点しやすい傾向です。

い頃だと思います。また、最近よく出題のある**個人情報**については、2017年5月末に改正法が施行されています。**個人識別符号の追加**や**個人情報取扱事業者の定義変更**は確認しておきましょう。

実務

特に多く出題される次に示す範囲を目安に再確認し、実務で得点を伸ばしましょう。

①**計算**：散・液剤、消毒薬、カロリー(TEEなど)、NPC/N、mEq、Osm等は必ず既出問題ベースで確認しましょう。

②**注射剤・輸液関連**：頻出される配合変化では、pH変動や溶剤、輸液パックの素材等様々なので、配合変化の理由まで確認してください。

また、近年では電解質輸液だけでなく、栄養輸液に関する出題されているので、各輸液の特徴を確認しましょう。

③**医薬品関連**：既に出題された用法・用量や相互作用は必ず覚えましょう。また、副作用の初期症状が判別できるか問われています。

④**管理**：医薬品はどのような方法で管理・廃棄をするのかなどを確認しましょう。

きらりと光る地域の薬局へ

「家族の希望をかなえたい」「寄り添って生活したい」
患者さまのニーズにお応えできるよう在宅訪問に力を入れています。
「薬剤師としての新しいステージへ」コスモは挑戦しています。
コスモ訪問看護リハビリステーションと連携し多職種連携によるチームの力で患者さまに寄り添い安心してお薬を服薬できるようサポートしています。



コスモ薬局

埼玉県(蓮田・大宮・越谷・黒浜・久喜・越谷東・岩槻・七左・レイクタウンDMビル・土呂
エムエム薬局・そね薬局・きらり薬局 岩槻・在宅療養支援センター・上落合)千葉県(我孫子)

cosmopharmacy.co.jp



コスモ 訪問看護リハビリステーション

埼玉県内3事業所(さいたま北・蓮田・レイクタウン)

cosmonurse.jp

2018

HAPPY NEW YEAR

見学・採用・インターンシップ

TEL 048-653-0306 コスモプラス(株) 採用担当 林まで 受付時間 9:00~17:30(日祝日を除く)